

令和3年度第4回 食を通じた地域のプロモーション・交流事業を 群馬県沼田市、高山村、みなかみ町で開催しました！

本年度第4回目のツアーは、群馬県北部に位置する沼田市、高山村、みなかみ町の3自治体を開催地として選定し、2021年11月8日(月)～10日(水)の3日間、中国に多数のフォロワーを持つ日本在住のインフルエンサー曾穎(ソウエイ/ニックネーム:テンテン)さんをお招きしました。

群馬県の本地域は、東京から新幹線でわずか1時間強と都心からのアクセスが抜群ながら、たんばらスキーパーク等の人気スキー場や、水上温泉郷や老神温泉に代表される多くの温泉地等の自然あふれる魅力的な観光地を抱えています。

本ツアーでは、地域のことをよく知る地元自治体及び事業者の案内の下、テンテンさんに観光地を巡っていただき、ツアー終了後には、中国で最も普及しているSNSであるWeiboやWechatのアカウントでこの地域の食を始めとする様々な魅力を発信していただきました。また、本事業を共同で行ったABCクッキングスタジオのYouTubeアカウントにおいて、今回制作した動画も公開しておりますので、ぜひご視聴ください。

ロング ver. [【https://www.youtube.com/watch?v=s2g0mlFDWQs&t=311s】](https://www.youtube.com/watch?v=s2g0mlFDWQs&t=311s)

ショート ver. [【https://www.youtube.com/watch?v=17LlpL_500s】](https://www.youtube.com/watch?v=17LlpL_500s)

ツアーの詳細については、以下のとおりです。

【1日目】

<上毛高原駅>

東京駅から新幹線に乗って1時間余り、今回訪問する3市町村の玄関口となる上毛高原駅に到着。改札を出ると沼田市職員の皆さんが中国語の歓迎横断幕で出迎えてくれました！簡単な自己紹介を済ませたのち、早速最初の目的地に向かうべく、車に乗り込みツアーをスタートしました。



＜南郷の曲屋＞

まず初めに、沼田市指定重要文化財である古民家「南郷の曲屋（旧鈴木家住宅）」に到着。1785年に建てられたとされる茅葺きの地元有力者のお屋敷で、ここでは、「おやき作り」や「そば打ち」を始めとした、様々なメニューを体験することができます。

鈴木組合長（名主をつとめた旧家の鈴木家の末裔）と女性スタッフ数名にお出迎えいただいたのち、テンテンさんは作務衣に着替え、本日の昼食となるすいとんとおやき作りをスタート。スタッフに調理方法を教えてもらいながら調理し、完成後はみんなで一緒にいただきました。食後は組合長に案内してもらいながら施設内を散策し、本住宅の特徴や歴史を知ることができました。

最後にくるみ割り体験を行い、砂糖をまぶして食後のおやつとしていただきました。力加減を間違ふときれいに取り出せませんが、テンテンさんが非常に器用に割っていたのでスタッフの方も驚いていました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<吹割の滝>

次に向かったのは、国の天然記念物に指定されており、東洋のナイアガラとも呼ばれる吹割の滝。11月の今の時期は紅葉が見頃で非常にきれいでした。滝をバックにテンテンさんの写真や動画を撮影したのち、ドローンでも滝の動画を撮影しました。駐車場から滝の入口へと向かう道中には、地元の食材やお土産を販売する店が連なっており、テンテンさんも楽しんでいました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<吟松亭あわしま>

老神温泉の高台に佇む旅館吟松亭あわしまに到着。あわしまでは館内で着る浴衣を自分で選ぶことができるため、テンテンさんに選んでもらい、浴衣に着替えてもらいました。夕食は地元の食材をふんだんに使用した山賊鍋と、2日目に訪問予定の大利根酒造からご提供いただいた日本酒に舌鼓を打ちました。テンテンさんも中国では珍しいというにごり酒を非常に気に入った様子でした。旅館には大浴場のほか露天風呂もあり、一日の疲れを癒しました。



(写真提供 (左)：STUDIO 男爵)

【2日目】

＜大利根酒造＞

2日目はあいにく朝から大雨が降っていましたが、大利根酒造では、着物を着た蔵元に玄関でご挨拶をいただきました。通常の仕込み過程を見せていただいたほか、普段は外部の人を入れない、米を蒸かして麹菌を混ぜる工程も見せていただけました。蔵元から直接仕込みについてご説明いただきましたが、蔵元の酒造りに対する熱意が感じられたのか、テンテンさんも積極的に蔵元と話をしていました。前日の夕食時にも飲んだにがり酒が中国では珍しいらしく、何種類も試飲をした中でテンテンさんはにがり酒を非常に気に入っていた様子でした。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<原田農園>

大規模な観光農園である原田農園は、果物狩り、マス釣りやジャム作りといった体験ができるほか、食事や買い物をすることもできます。訪問日は雨にもかかわらず、何台もの大型バスが大勢の観光客を連れてきて、非常に賑わっていました。

りんごを収穫したあとは、専用のりんご剥き器があるテントの下で、もぎたてのぐんま名月とふじをいただきました。ぐんま名月は生産量がそれほど多くなく、群馬県内でも相当数を消費するため、東京などではあまり見かけません。表面が黄色いため、見た目はあまり甘そうではありませんが、食べてみるとびっくり！糖度が非常に高く、テンテンさんも驚いていました。沼田市のりんごのおいしさは、昼夜の寒暖差により生まれるそうです。りんごを食べたのちは建物内でパフェ作りに挑戦し、農園でとれた無添加のりんごジュースと一緒にいただきました。最後に売店で土産物等を見て回り、大満足で農園を後にしました。



<とんかつトミタ>

沼田市にはとんかつ店が立ち並ぶとんかつ街道があり、人気店のうちのひとつである「とんかつトミタ」で昼食をいただきました。地元の方も通う人気店で、ちょうど昼時だったこともあり、店内はお客様でいっぱいでした。とんかつトミタは座敷から壮大な沼田の河岸段丘を一望できるお店であり、ブラタモリでタレントのタモリ氏も訪れたそうです。また、入口には同店のマスコットキャラクターであるとん吉が鎮座しており、撮影スポットとなっています。訪問時には店主のご厚意で厨房の中に入れてもらい、かつを揚げる様子も見学させていただきました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<ロックハート城>

昼食後は高山村に移動し、スコットランドから移築・復元された本物のお城であるロックハート城を訪れました。その美しいロケーションから、ドラマや映画のロケ地としても度々登場しています。ここでは 500 着程度のドレスが（男性用も）あり、テンテンさんに好きなドレスやティアラなども着用してもらい、館内で撮影を行いました。コロナ前はタイや台湾人旅行者がよく訪れており、ドレスを着て写真撮影を楽しんでいたそうです。最初に白、次に濃赤のドレスで撮影を行いました。雨天のため城外でドレスを着用することはできませんでしたが、様々なコンセプトの部屋でドレスを着用した写真を撮影することができ、城内でも十分楽しむことができました。



<辰巳館>

2日目の最後は、みなかみ町にあるみなかみ 18 湯の 1 つ、上牧温泉にある辰巳館へ。テンテンさんは早速浴衣に着替え、夕食会場へ向かいました。辰巳館では昔武士が山菜や川魚を剣に刺し、焚火にかざして焼いた剣先焼きをルーツにしたいろいろ献残焼が有名であり、いろいろを囲んだ料理を前に、テンテンさん自身も自撮り棒を使って撮影していました。また、辰巳館には、山下清氏らが作成した大壁画「大峰沼と谷川岳」がある大浴場、ジェットバスの貸切風呂やりんご風呂など、複数の大浴場と貸切風呂があり、多様なお風呂を楽しめるようになっています。

旅館のすぐそばには川が流れており、到着時は濁流でしたが、翌朝の出発時には天候が回復し、美しい風景を拝むことができました。



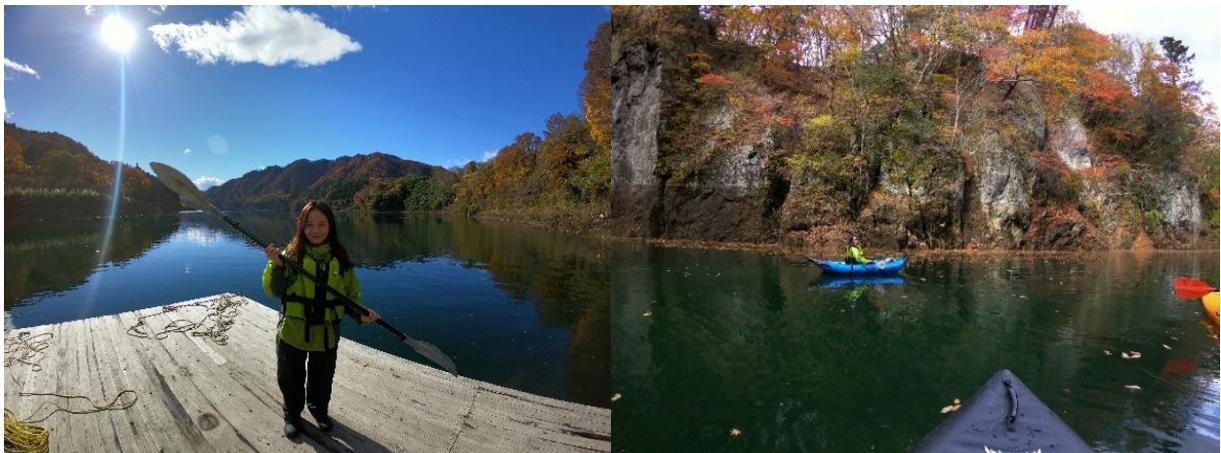


(写真提供 (上): STUDIO 男爵)

【3日目】

<NOMADO HOUSE (カヤック体験)>

3日目、気持ちいい秋晴れの下、赤谷湖のカヤック乗り場に到着。最初にスタッフからカヤックの漕ぎ方について説明を受けたのち、テンテンさんは一人でスイスイと漕いでいました。初体験ながら、湖の奥にあるシークレットスポットの滝にもたどり着くことができ、カヤック体験を存分に楽しむことができました。



<やまいち屋 in たくみの里>

昼食は様々な体験施設が集まるたくみの里にあるそば屋のやまいち屋を訪問。同店の看板メニューである野ぼとけそばをいただきました。小分けになったそばの上にそれぞれ別の具が乗っており、4つの味を一度に楽しむことができます。美味しくてボリュームたっぷりのそばでカヤックでペコペコになったお腹を満たすことができました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<ドライフラワーの家 in たくみの里>

たくみの里にある体験施設の一つで、自家栽培の花や木の実のドライフラワーを使って好みのアレンジができます。リースかハーバリウム（観賞用にガラスの小瓶にオイル漬けしたもの）を制作できますが、テンテンさんはハーバリウムを選択。最初にスタッフから簡単な作り方の説明を受け、手際よく作っていきました。海をモチーフに材料となる花や木の実のドライフラワーの色や種類を選び、制作しました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<おめんの家 in たくみの里>

こちらもたくみの里にある体験施設の一つで、おかめ、ひょっとこ、天狗、狐といった伝統的なお面から現代のキャラクターもののお面まで、好きなお面に絵付けをすることができます。最近では鬼滅の刃ブームにより、多くの子供や若い人も訪れるそうです。壁面にはこれまで制作されたキャラクターもののお面が沢山飾ってありました。テンテンさんは、漫画の執筆も行っているため、オリジナルキャラクターであるシカちゃんをモデルに制作しました。



(写真提供：STUDIO 男爵)

<上毛高原駅>

最後は、スタート地点である上毛高原駅でお別れ。みなかみ町職員及びみなかみ町観光協会職員の方々に見送られ、群馬県を後にしました！



【ツアー行程】

1日目

時間	場所
10:05	上毛高原駅 集合
11:00 ~14:30	南郷の曲屋 (昼食含む)
15:00 ~16:00	吹割の滝
16:30~	吟松亭あわしま (宿泊・夕食)

2日目

8:30 ~10:30	大利根酒造
10:45 ~12:00	原田農園
12:15 ~13:30	とんかつミタ(昼食)
14:00 ~16:00	ロックハート城
16:40~	辰巳館 (宿泊・夕食)

3日目

9:45 ~11:35	NOMADO HOUSE (カヤック体験)
11:50 ~12:50	やまいち屋(昼食)
13:00 ~14:00	ドライフラワーの家
14:10 ~15:10	おめんの家
15:30	上毛高原駅 解散